

「ひろしま里山グッドアワード」の募集開始について

1 要旨・目的

中山間地域にあるものを生かした好事例を表彰することによって、地域活動に対するモチベーションの維持を図るとともに、地域づくりの身近なモデルが新たな人材の活動を生み出す好循環へと繋げる。

2 現状・背景

中山間地域の振興については、中山間地域振興計画に基づき、全ての活力の源泉となる「人づくり」に重点的に取り組んでいる。

これまでに育成してきた人材は、県内の中山間地域ならではの多様な資源を生かした取組を行っているが、それらの好事例を可視化し、広く周知する機会が不足している。

3 概要

(1) 対象

県内の中山間地域ならではの多様な資源を生かして、新しい価値やサービスの提供につなげている優れた活動を実施する者（令和 3 年度中に活動した実績があるもの）であって、団体（非営利公益活動団体〔法人格の有無を問わない。〕、地域住民組織、企業等）又は個人が行う取組

(2) 事業内容（実施内容）

賞 の 種 類	さとやま未来大賞（1 件）、未来のたね賞（4 件程度） ※ 大賞の副賞として、活動の紹介映像を制作
応 募 期 間	8 月 5 日（木）～9 月 30 日（木）
応 募 方 法	専用ホームページの応募フォームによる
1 次 審 査	10 月上旬にアドバイザー及び県による選考会を実施し、5 件程度を選定
一 般 投 票	11 月 8 日（月）～12 月 12 日（日） ※ 投票はインターネットによる。また、候補団体の特集記事や取組の紹介動画を作成し、実践者の活動を広く PR
ア ド バ イ ザ ー	藻谷 浩介氏（株式会社 日本総合研究所 主席研究員） 新里 カオリ氏（立花テキスタイル研究所 代表） 伏見 崇宏氏（ICHI COMMONS 株式会社 代表取締役）
表 彰 式	12 月 19 日（日） ※「ひろしま さとやま未来博 2021」クロージングイベントと連携実施

(3) スケジュール

8月	9月	10月	11月	12月
●HP開設, 募集準備		●1次審査		●表彰式
応募期間 8/5-9/30			一般投票 11/8-12/12	

(4) 予算(単県)

4,750千円

4 その他(関連情報等)

(1) 過去の「さとやま未来大賞」受賞取組

【令和元年度】

取組名：観光地を体験と学びの場に「三段峡野外博物館プロジェクト」

実施主体：特例認定NPO法人三段峡-太田川流域研究会

内容：特別名勝「三段峡」の自然環境を活用し、子供達への環境教育プログラムの提供や環境省SDGs研修などを実施し、三段峡を観光地から体験・学びの場へと新たな価値を見出した取組

【平成30年度】

取組名：スマイル10^{てん}アール

実施主体：小川商店他

内容：農家と企業を結ぶ「田んぼのオーナー制度」。生産量の少ない優良なコメを上手く経済循環させるとともに、地域内での雇用も創出

(2) 専用ホームページ

<https://good-award.jp>

